

## 第17回 阪神高速事業アドバイザー一会議 議事概要

1. 日時：2024年11月27日（水） 16:00～17:30

2. 場所：本社8階第1・第2会議室

3. 出席者：浦西委員、河合委員、正司座長、関委員（代理出席）、松坂委員  
(50音順)

4. 議事要旨：

○「議事(1)第15・16回議事概要」について説明。

○「議事(2)2023年度決算報告」「議事(3)2024年度の事業実施状況・トピックス」について、それぞれ事務局より説明後、委員より以下のとおり意見が出された。

\*経路選択に必要な情報を運転中でも確認できるようにすることで、適用対象となる広域な迂回ルートを選択しやすくなるのではないかと。情報提供のあり方について検討していただきたい。

\*LINE 公式アカウントについて、LINE は今や生活の基盤となっているようなツールといえるため、様々な情報を手軽に確認できるようになった。引き続き LINE を活用した情報発信の取り組みを進めていただきたい。

\*ETC2.0の普及に関連する取り組みについて、各施策の実用化前には実験と検証を行い、ETC2.0の普及による効果を公表することも検討していただきたい。

\*阪神高速が進める事業についても万博レガシーの一環として、万博開催後において、いかに社会へ実装するかという観点でも取り組んでいただきたい。

\*経験したことのないような自然災害が頻発する状況を踏まえ、現在の基準から更に一歩進んだ対策を講じる必要がないかといった視点を常に意識して検討していただきたい。

\*その他、万博期間中における交通円滑化、更なる交通安全の啓発、誤進入対策等に関して質疑応答があった。

—以 上—